



学生が自ら選定した課題や地域などから提案されたテーマに基づき実施する社会貢献活動を支援することにより、学生の豊かな人間性を育み、さらに自主性や問題解決能力を養成することを目的として、プロジェクトを実施するグループに対し補助金を交付します。

▶2023年度採択事業

01 みんなのバス

代表者：芸術学研究科 博士前期1年 ジョン・テヨン
 構成員：7名
 アドバイザー：芸術学部 教授 吉田 幸弘
 芸術学部 准教授 中村 圭

【目的】
 バス停の位置および路線図を利用者の立場から考察し、調査・改善を通じてバスの利便性を向上させ、より豊かな生活環境に貢献する。



02 大崎上島・豊島の方々と地元の素材で草木染め体験

代表者：芸術学部 2年 川口 春
 構成員：4名
 アドバイザー：芸術学部 講師 今野 健太

【目的】
 救世軍豊浜学寮（児童養護施設）で生活する子ども達に、普段経験することが難しい草木染体験を一緒に行い、「美術」を通じた交流を図り子ども達の思い出作りに貢献する。
 2022年度からの繋がりである大崎上島地区の方々と継続的な活動を行うことで新たな地域課題を探る。
 ○2022-2023年度採択事業



03 地域活性化のための情報格差をなくす 掲示板アプリケーションの開発

代表者：情報科学研究科 博士前期1年 山崎 陽介
 構成員：3名
 アドバイザー：情報科学研究科 教授 弘中 哲夫

【目的】
 閲覧板+αの機能をもち、「簡単」に操作が可能な掲示板アプリ"CocBan"（コクバン）を開発することで、広島市が掲げている「地域コミュニティ活性化ビジョン」の推進を図る。
 ○2023-2024年度採択事業



CocBan
 ホームページ



04 耳の不自由な人や外国人向けの字幕表示システム

代表者：情報科学部 4年 リュウ・シャン
 構成員：3名
 アドバイザー：情報科学研究科 助教 森 康真

【目的】
 紙芝居は、日本特有の文化であり、身近で気軽なパフォーマンスである。これまで耳の不自由な人や外国人の人への対応はあまり行われておらず、アドリブ等の字幕表示は難しいという課題がある。
 人工知能の技術を使って、日本語や外国語で字幕表示し、ユニバーサルデザインの紙芝居の実現に貢献する。
 ○2023-2024年度採択事業

